

令和5年度事業の方向性について

1 総事業費

約 500 万円（振興局 120 万円、各町 50 万円、繰越金約 30 万円予定）

2 事業の目的

- 道外客をメインターゲットとした誘客・管内周遊促進
- 観光客動向のデータを取集することで効果的な観光誘客に繋げる
- 管内事業者のデジタル化を促進することで地域経済活性化を図る

3 実施事業の方向性

案 北海道公式観光アプリ「HOKKAIDO LOVE!」を活用した誘客・周遊促進キャンペーン

（1）アプリ概要（別添チラシ参照）

- ① 移動距離や道内スポット等のチェックイン、観光記事閲覧による HOKKAIDO LOVE! ポイント付与機能、旅行情報の検索機能、飲食店等で使えるクーポン付与機能を搭載した北海道内の周遊を促進する観光アプリ。（対応：iOS 及び Android）
- ② 令和5年3月13日にプレオープン。年度明けの本リリース時は全市町村1か所以上のチェックインスポットを登録した状態で、追って追加希望を照会予定。
- ③ インストール目標は今年8月までに10,000名（3月23日現在約2,000名）
- ④ 檜山来訪者に特定した行動履歴の分析や、属性別の傾向分析が可能（R5年度中目標）

（2）檜山キャンペーン実施イメージ

- ① 檜山管内のチェックインスポット及び観光記事を充実させるとともに、ポイントと引き換えに檜山の特産品や飲食店等で使えるクーポンが当たる
- ② 檜山管内の移動データ収集のため、檜山管内を訪れた観光客を対象としたアプリインストール促進企画を実施
- ③ 檜山への来訪きっかけづくりのため、函館空港、新函館北斗駅・木古内駅、道の駅など様々なえ等でアプリインストール促進企画を実施
- ④ SNS・雑誌・WEB（動画広告含む）等を活用した広告展開を実施

（3）留意事項

- ① メリットは、事業者側のシステム導入を要しないため参加ハードルが低く、参加事業者を集めやすいこと。
- ② デメリットは、事業実施によりデジタル化促進できたと言い難いこと。管内事業者のキャッシュレス決済導入を参加条件とするなど、さらに一歩踏み込んだ内容にすべきか。
- ③ 檜山管内への誘客を加速させるための具体的な企画（テーマ設定等）については、公募型プロポーザルにより決定することを想定。

4 実施時期及びスケジュール感

7～12月の実施を予定（アプリ本体の稼働状況次第）。

4月下旬 プロポーザル公募開始

5月下旬 公募〆切、プロポーザル審査会

6月上旬 契約締結

7月上旬 キャンペーン開始